

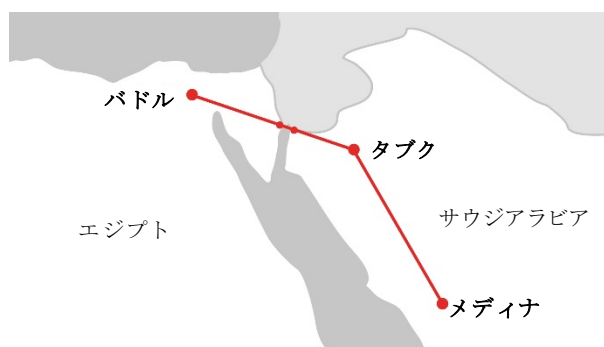
本件は、スイス・チューリッヒにおいて、
10月5日 14:45(日本時間 21:45)に発表しました。

HITACHI **ABB**

2021年10月6日
日立 ABB パワーグリッド

日立 ABB パワーグリッドがサウジアラビア・エジプト間初の 大規模 HVDC システムを受注

電力の相互共有を可能とし、送電網のレジリエンス向上ならびに脱炭素社会の実現を支援



サウジアラビア・エジプト間初の大型 HVDC システム

日立 ABB パワーグリッドは、サウジアラビア電力公社*1 ならびにエジプト送電公社*2 から、サウジアラビア王国(以下、サウジアラビア)とエジプト・アラブ共和国(以下、エジプト)を接続する、容量 3,000MW の大規模高圧直流送電(HVDC)システムを受注しました。完成後は、中東・北アフリカ間を接続するものとして最大規模*3 の HVDC になります。

本プロジェクトは、サウジアラビアの建設会社 Saudi Services for Electro Mechanic Works(サウジ・サービス・フォー・エレクトロ・メカニク・ワークス)とエジプトの建設会社 Orascom Construction(オラスコム・コンストラクション)とのコンソーシアムで受注したもので、三つの HVDC 変換所と変圧器、変換バルブ、高電圧製品の提供と、システム検討、設計・エンジニアリング、試運転、保守サービスなどが含まれています。

サウジアラビア政府は 2030 年までに電力量の約 50%を再生可能エネルギーおよび天然ガスで賄うことを目標に掲げており*4、また、エジプト政府も、2035 年までに電力量の 42%を再生可能エネルギーで賄うことを目標に掲げています*5。今回のプロジェクトは、サウジアラビアとエジプト間で電力が融通されることにより、再生可能エネルギーの導入目標達成を支援するものです。また、両国は、電力の相互共有により、送電網のレジリエンスや安定供給力を強化することができます。加えて、本プロジェクトへの投資効果は大きく、両国に新たな雇用を生み出すとともに技術力向上をもたらします。

サウジアラビアのアブドゥルアジーズ・ビン・サルマン エネルギー大臣は、「このようなマイルストーンに到達したことは、サルマン・ビン・アブドゥルアジーズ・アル・サウード国王とアブデルファタ・アル・シシ大統領を中心とした両国の健全な指示と適切な指導の賜物です。両国間で締結された経済、開

発、政治に関する一連の協定の中で、電力網の相互接続におけるサウジアラビアとエジプトの協力関係を強化するための MOU が締結されました。本プロジェクトは、サウジアラビア政府が掲げる Vision 2030 政策に沿ったものであり、ムハンマド・ビン・サルマン皇太子(副首相兼国防大臣)の指導を得ています。サウジアラビアは、その立地を生かし、中東およびアラブ最大の電力網を最適化することで、エネルギー交換の地域的なハブとなり、市場における著名なトレーダーとなることをめざしています。」と述べています。

エジプトのモハメド・シェイカー・エル・マルカビ 電力・再生可能エネルギー大臣は、「本プロジェクトはエジプトとサウジアラビアの豊かな歴史における関係の深さと両国の賢明な指導力を反映しています。アラブ全体で持続可能な社会・経済目標を達成するために、我々は努力を惜しみません。本プロジェクトはアラブ全体の相互接続の起爆剤となり、2030年に向けたビジョンを補完するものとなるでしょう。また、経済的・開発的な利益を生み出し、電力供給の安定性と信頼性を約束します。」と述べています。

日立 ABB パワーグリッド CEO のクラウディオ・ファッキンは、「クリーンエネルギーへの移行は、現代における最も緊急かつ重要な課題の一つであり、カーボンニュートラルな未来を加速するために、私たちは革新と協力を惜しみません。この名誉あるプロジェクトで、サウジアラビアとエジプトのお客さまやパートナーと協力できることを誇りに思います。当社は、HVDC 技術の提供を通じて、国境や時差を越えた大陸間の大規模な電力共有を実現しています。」と述べています。

* 1 Saudi Electricity Company

* 2 Egyptian Electricity Transmission Company

* 3 2021年10月時点、日立 ABB パワーグリッド調べ

* 4 サウジアラビアの Vision 2030 政策ウェブサイト

<https://www.vision2030.gov.sa/thekingdom/explore/energy/>

* 5 エジプト投資・フリーゾーン庁(General Authority for Investment and Free Zones)ウェブサイト

<https://www.investinegypt.gov.eg/english/pages/sector.aspx?SectorId=85>

■プロジェクトの概要

架空線と紅海を横断する海底ケーブルによる全長 1,350km、電圧 500kV、最大容量 3,000MW の HVDC 連系プロジェクトで、サウジアラビアの都市 Medina(メディナ)と Tabuk(タブク)、エジプトの都市 Badr(バドル)*6 の三つの拠点に HVDC 変換所を設けます。電力は、三つの拠点間で多方向かつ同時に送電することができます。また、当社の制御システム MACH™ により、電力の流れを中断することなく、変換所間の電力を制御および逆方向に送電させることができ、送電網の柔軟性やレジリエンス、電力の安定供給力を提供します。

HVDC は持続可能なエネルギーへの移行を実現する重要な技術であり、当社は、世界的に拡大する HVDC システムの需要に対応するため、容量の拡大をはじめとした技術開発を継続的に行っています。また、今月商業運転を開始した、自励式 HVDC では世界最長距離となる全長 720km の

ノルウェー・イギリス国際連系線*7プロジェクトに参画するなど、約 70 年前に商用 HVDC 技術を開発して以来、世界の HVDC プロジェクトの半数以上に参画しています。

* 6 メディナはサウジアラビアで 4 番目に大きな都市で、タブクはサウジアラビアで計画中のスマートシティ Neom(ネオム)の近隣都市。バドルは、カイロやスエズ運河近郊の成長著しい工業都市。

* 7 North Sea Link

■日立 ABB パワーグリッドについて

日立 ABB パワーグリッドは、日立と ABB 社で合わせて約 250 年の歴史を持つグローバルテクノロジーリーダーであり、90 カ国で約 36,000 人の従業員を擁しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、エネルギー、インダストリー、インフラ産業のバリューチェーンに加えて、モビリティ、スマートシティ、蓄電やデータセンターなどの新分野にも事業を展開しています。日立 ABB パワーグリッドは、グローバルトップの導入実績やフットプリントを生かし、お客さまの社会価値、環境価値、経済価値のバランスを向上させます。また、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドを実現するためのパートナーとして、革新的なデジタル技術により“Powering Good for Sustainable Energy”を実現していきます。なお、日立 ABB パワーグリッドは、2021 年 10 月、社名を日立エナジーに変更します。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachiabb-powergrids.com/jp/ja/>)をご覧ください。

■日立グループ パワーグリッドポータルサイト

<https://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
